

ROTARY CLUB OF

# KANAZAWA-NORTH WEEKLY



## 金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：山田 安隆 幹事：大村 精二

会報委員長：清水 忠

1974・2月28日

第10号

## “中国の表情”



金沢ヘルスセンター社長 松本 由氏

久しぶりに中国を訪れた。

大都会のメインストリートは、自動車の往来もまばらで、店先の商品もかつての面影はなかった。庶民のねがいは、自転車・ミシンラジオを持つことであるという。

或る田舎で食べた茶菓子も貧しいものであった。

しかし、どの家庭でも学校でも毛沢東の写真をかざり、国旗を忘れずに掲げていた。

そこには、たとえ物質的には貧しくとも、国家的統一に向けて逞しく前進しようとする中国人民の激しい意欲が感じられた。

日本へ帰った時、祝日にも日の丸がほとんど立っていない風景に接して、日本人は之でいゝのかとつくづく思った。

—金沢北RC例会卓話より—

(文責 清水 忠)



## かなざわ文学散歩

— “瀧の白糸、” —

夜は既に十一時に近きぬ。河原は凄凉として一箇の人影を見ず。川は長く流れて、向山の松風静かに渡る所、天神橋の欄干にもたれて、うとうととまどろむ男あり。

彼は山により、水にのぞみ、清風をになひ、明月をいだき、了然たる一身、肅然たる四境、自然の清福を占領して、いど心地よげに見えたりき。

折から河原の小屋よりあらわれたる女あり。

泉鏡花 “義血俠血、”より 明治27年作

## 私の名刺

長野 幸雄



昭和9年生れ39才、家族は母、妻、子供(小6を頭に小4、小1)の6人家族です。父が歿して後、家業を継いで今日に到っております。

私の会社の仕事は消防関係全般に亘っていますが、もとはと云えば父の代からの消防ポンプ車の製造販売が主体でありました。しかし消防も最近では火を消すこと以前に火を出させないこと、即ち予防消防に重点が置かれる様になって参りました。特に最近の火災、特にビル火災等では多数の犠牲者が出ておりますが、これらのビルの安全性を常に監督し、設備の充実を指導する仕事は消防にとっては不可欠のものとなって来ております。私共の仕事も建築物のそうした安全施設又通報施設等の業務が増えて来ております。ただこの

様な安全施設は企業の直接利益につながらないということで比較的無視されがちなのが現状です。

千日ビル火災、太洋デパート火災等で多数の死傷者が出たことを聞くにつけ、「人の命はお金では買えない」したがって“安全への投資は決して高いものではない。”を合言葉に防災の仕事に取り組んでおります。

さて父がこの世を去ったのは私が27才の時であります。それ以来私が今日あるのも皆周囲の方々のご指導のおかげと感謝しております。したがって私の生活信条は「すべてこれ我が師」と云う考えであります。今回北ロータリーに入会させていただきましたのも、少しでもその様な機会にめぐりあうことが出来ればと思入会させていただきました。今後共一層のご指導をお願い申し上げます。

大場 勝雄



子供の時可愛がってくれた古老が、水にちなんだものを身体につけなさい、絶対人負けしないといわれた事から、母がお守り袋を鱗紋の模様のきれで作ってくれ、肌身離さず掛けていた。一生水と離れない気持と掛け忘れる事のないとの理由で雅号を松魚ときめた。恩師松田権六先生の松の一字を無断拝借した。師恩を忘れぬ為である。本名勝雄をもじった事もあるが、本当は松魚が鰹節としておめでたい象徴である事から、おめでたい?人間である自身を表現したのである。

父祖の家業の塗師を受け継ぎ、更に蒔絵師、平文師ひょうもんでもある。昔から漆芸は専門分野に別れているのが常識であるが、1人で2つも3つもやるおめでたい?人間。

父の下で塗師を10年。東京で松田先生について修業した後作家生活に入り日展に特選、北斗賞受賞、伊勢神宮御神宝製作と10年。日展依頼作家となり1年で日展を去り、日本伝統工芸展に出品、連続3年受賞、鑑査員、理事と10年。世紀の中尊寺金色堂修理の漆芸主任、金色堂高欄復元、再び伊勢神宮御神宝製作と10年。以上40年漆に取りくんでいる。大衆免に生れ、育ち、同じ家の1室を工房として、勝手気儘、一人大名の気分で製作を続けている。金沢市文化賞、北国文化賞受賞、現在日本工芸会理事、県美術文化協会理事、県美術館運営委員等。

家族は母はつい74才、妻外茂栄53才藤花高校教諭、長女明子24才金美大日本画卒漆芸研究中、長男正志23才金大薬学部大学院在学。

## 私の考えるロータリー (9)

ロータリー情報委員長 柴田 三郎

## —ロータリークラブの機構 (その一)—

ロータリーの目的、精神、定款、細則などは国際ロータリー70年になんなんとする積み重ねの中に洗練されつつ今日の発展と進歩を見たのである。しかし創唱者ポール・ハリスはその晩年(昭和22年1月27日逝去、享年78才)「ロータリーに、もう欠点がない……と言う時がもしあったとしたら、それはロータリーの進歩の行きどまりである」という意味のことを述べている。さすがである。

私は現在の国際ロータリーの機構と在り方、個々のクラブの仕組みについて改革すべき多くのものがあると思う。が、それを具申すべき立場にあるガバナーやパストガバナーは、それを言い難いのであろう。「ロータリー何をなすべきか」の論文において無冠の私は率直に提言しているのはご存知の通りである。以下、クラブの機構について述べたい。

**会長**……言うまでもなく、会長はクラブを代表し、クラブ運営最高の責任者であり、推進の立役者である。会社の会長は後進に道をゆづっての名誉職に近いのであるが、ロータリークラブの会長は違う。クラブの盛衰を背負っているので、指導力の十分な発揮が願わしい。幸い副会長、幹事など立派な補佐機関があるので、必ずしも自ら手を下さなくともこの機関を縦横無尽に活用されればよいのである。副会長は会長を補佐し、会長ノミニー(次の会長)としてよりよきロータリーの研鑽とその機会に恵まれているのである。

**幹事**……会長の意思の実行者であり、クラブ活動の現実的な推進力であり、クラブ発展の原動力として、会長と並んでその責任は大きい。個々の会員及び全委員会の動向に対し常に着目しタッチしなければならない。

将来の会長には副会長又は幹事経験者の就任が最も理想的であると共に、副幹事は次の幹事となるべき人材であり、ロータリーの探求と運営経験のチャンスが与えられているのである。

**会場監督**……あいまいなS.A.Aの語は日本のロータリーは使うべきではない Sergeant at Armsの略であって、英和辞典による和訳は非ロータリー的である。会場監督は幹事と呼吸をぴったり合わさねばならない。例会はもちろん、クラブのあらゆる会合における設営と秩序はこの会場監督の管理下におかれるのである。従って例会を途中退出するような場合、会場監督の諒解を求めるような慣行が望まれている。

或るクラブでは会場監督を重視し、かつて名声あった会長経験者の大物が就任している例もあるが、一般的には将来幹事となるべき意欲ある新鋭が当てられる。

**会計**……クラブの大蔵大臣であり、予算、決算の編成管理と、収支の責任者である。必ず形式的な捺印者であってはならない。重責である。

クラブによっては監事の制度を設けているが、会計に対する監査であるとしたら、私は必ずしも共鳴出来ない。何故なら……会員である会計職に対し、同じクラブ会員の監査には抵抗を禁じ得ない。これがロータリーのロータリーたる所以であろう。ニコニコの寄金は別途会計を設定すべきである。

以上、会長から会計までをロータリーでは役員という。

**理事**……理事は会長を始め主なる委員会の委員長を兼ねているので、理事会は重要な会務の審議機関であり、最高の執行機関である。クラブの盛衰、活殺の根源はここに存在する。

理事会は1カ月1回以上全理事が参加して開催、クラブ運営の反省と前進を計らねばならない。理事の交替は半数づつが原則である。

## 第19回例会

◆ 2月14日(休)晴 ホワイトハウス 12:30～13:30



1. 卓話 “涅槃”について  
吉田昭炳君
2. 出席 出席31名、欠席7名  
出席率81.6%  
先週補正率97.4%
3. 来訪者 金沢東RC  
矩幸成君  
新名健吉君

山本勝美君、釜谷勇二君

浅田裕久君

4. 幹事報告 \*塩村会員のご尊父死去。  
\*2月理事会は2月20日石亭で開く。
5. 今日のニュース メーカーの便乗値上げに対抗し  
金沢のデパート、スーパー、商店街総ぐるみの価格凍結宣言。

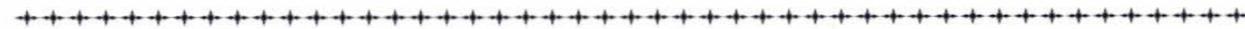
## 第20回例会

◆ 2月21日(休)快晴 ホワイトハウス 12:30～13:30

1. 卓話 “中国の実情”について  
金沢ヘルスセンター社長 松本由氏
2. 出席 出席33名、欠席5名、出席率86.8%  
先週補正率97.4%
3. 来訪者 名古屋RC 山根令一君  
七尾RC 小西賢一君  
金沢RC 小倉周一郎君、松本静夫君  
江川昇君、中田雄次郎君  
金沢東RC 釜谷勇二君、山上嘉久君  
山田勝二君、上野彦助君  
諸江賢二君、山本勝美君  
松本由君、高桑清君  
金沢西RC 疋田秀久君、北川正信君  
高島雄二君、進藤太一郎君  
松田良治君

金沢南RC 清水誠二君、徳光泰治君

4. 今日のニュース 伊藤忠の在庫隠し、花王石鹼、  
ライオン油脂の値上げ予告、ゼネラル  
石油、日商岩井石油の値上げ指令など  
国会で大企業の便乗値上げに対し追求  
急!!



## ロータリーニュース

### ● 2月理事会開く

2月20日石亭で開催し、認証状伝達式実行委員会の組織と予算案を決定した。

### ● 2月23日はロータリークラブの創立記念日

(1905年より69回目)

### ● 例会卓話案内

- 3月7日 料理研究家 大友佐七氏
- 3月14日 郷土史家 田中繁男氏
- 3月28日 柴田三郎会員

### ● 各RC記念式典に参加しよう

- 金沢南RC 5周年  
3月2日(日)14時より 北陸放送会館
- 河北RCチャーターナイト  
5月12日(日)13時より 七塚町行政福祉総合センター
- 羽咋RCチャーターナイト  
6月2日(日)14時40分より 羽咋市文化会館

## 認証状伝達式実行委員会

| 委員会  | 委員長   | 委員                                |
|------|-------|-----------------------------------|
| 本部   | 越野民男  | 柴田三郎 山田淳<br>三田良信 浅田豊久<br>大村精二 上次作 |
| 登録   | 山田淳   | 上次作 岡部三郎<br>長野幸雄 桜井健太郎            |
| 会場   | 大村精二  | 大海徳二 本江他美夫<br>小杉善二                |
| 式典   | 三田良信  | 吉田昭炳 大場勝雄<br>笠間恒次 木島光仁            |
| 記念講演 | 柴田三郎  | 由井賢一 泉武義<br>東元 潔                  |
| 宴会   | 浅田豊久  | 平尾信明 米沢修一                         |
| 余興   | 釣見栄一  | 高田全 小林隆二<br>俵外代吉 塩村喜代次            |
| 記録   | 清水忠   | 小杉守男 土原一二<br>山上啓介 米沢繁男            |
| 記念事業 | 岡田林太郎 | 若野三郎 木田忠男<br>宗田市太郎 山岸与作           |